





原油調達・開発

コスモ石油グループは、主に 中東諸国から原油を輸入して います。また、産油国と協力し て原油開発を積極的に進めて います。現在UAE(アラブ首 長国連邦)とカタールで自主 開発生産をしており、全輸入 量に占める自主開発原油の比 率は約5%となっています。

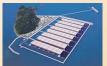
海上輸送

原油は、遠く離れた中東諸国 から日本まで、約20日かけて 輸送されます。万一の海洋事 故に備え、タンカーの構造は ダブルハル(二重殻構造)と なっています。また、タンカー の共同運航や大型化により、 原油輸送の効率化にも取り 組んでいます。

研究開発 落

緊急時にも安定してエネルギーを供 給できるよう、民間備蓄として70日分 以上の石油を備蓄しています。また、 コスモ石油は国家石油備蓄事業に も白島石油備蓄(株)の中核会社と して参画しています。

備



白島石油備蓄(株)/備蓄基地

環境に配慮した石油製品の開 発や製造技術の高度化に取り 組むとともに、新しいエネルギー や環境技術の開発、さらには新 規事業の創出をめざしています。



中央研究所

石油精製

コスモ石油グループの各製油所および工場では「安 全操業 | を基本に、エネルギーの効率的な利用、産業 廃棄物の削減、大気汚染防止、水質汚濁防止などの 周辺環境に配慮したさまざまな取り組みを進めながら、 石油製品を生産しています。

LPガス

ガソリン・ナフサ

灯油・ジェット燃料油

軽 油

重 油 アスファルト

潤滑油

石油化学

衣類やペット樹脂など生活用品の原料となるキシレン をはじめとする石油化学製品を製造しています。石油 化学製品は、中国をはじめとするアジア地域で今後も 需要の拡大が見込まれています。

関連情報 ● 有価証券報告書 連結財務諸表等(PDF) http://www.cosmo-oil.co.jp/ir/financial/valuable/ 2009_4q/pdf/fy2009_05_02.pdf

詳細情報 ● 会員資格を持つ団体および提言機関 http://www.cosmo-oil.co.jp/csr/management/









国内輸送

製油所で生産された石油製品 は、内航タンカーやタンクロー リー、鉄道タンク車、パイプラ インなどを使って、全国のSS や油槽所、需要家の皆様の元 に送られます。輸送手段は、コ ストや距離、地域性などを考慮 し、もっとも安全で効率的なも のを選択します。



大口需要家への直売や特約店への卸売り、S Sにおける小売を行っています。SSでは地域 特性を重視したマーケティングを実施するとと もに、「"ココロも満タンに"宣言」活動を展開し お客様のカーライフをサポートしています。



海外販売

石油製品の需要は日本国内で は減少傾向にありますが、世界 的には増加しており、今後も堅 調に推移すると予想されます。 コスモ石油グループでは、需要 が見込まれ、かつ高品質な製 品が高く評価される北米、南米、 オセアニア地域を中心に海外 販売を展開しています。

新規事業・その他事業

石油以外の新規事業分野と して、ALA(5-アミノレブリン 酸)事業に注力しています。ま た、石油関連施設の工事・ リース・保険などの事業も手が けています。



連結中期CSR計画を推進するコスモ石油グループ各社(23社)

原油開発

アブダビ石油株式会社 カタール石油開発株式会社

製造・販売

コスモ石油ルブリカンツ株式会社 コスモ松山石油株式会社

販売

コスモ石油ガス株式会社 コスモ石油販売株式会社

物流

北斗興業株式会社 コスモ海運株式会社 コスモ陸運株式会社 コスモペトロサービス株式会社 コスモテクノ四日市株式会社 関西コスモ物流株式会社 坂出コスモ興産株式会社

その他事業

コスモエンジニアリング株式会社 株式会社コスモトレードアンドサービス コスモビジネスサポート株式会社 株式会社コスモ総合研究所 株式会社コスモコンピュータセンター エコ・パワー株式会社

海 外

英国コスモ石油株式会社 コスモオイルインターナショナル株式会社 米国コスモ石油株式会社

コスモ石油株式会社